

2 授業科目の単位数および授業時間数

本看護学部の授業科目別の配当年次、単位数、および時間数は、表1に示した。

表1 授業科目の授業時間数（令和4（2022）年度改正カリキュラム）

授業科目			単位		時間数	1学年		2学年		3学年		4学年	
			必修	選択		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
自然の成り立ち	気象学	学		1	15	15		15					
	化学	学		1	15	15		15					
	生物学	学	1		15	15							
	人体科学の基礎			1	15	15		15					
	医療とハイオテクノロジー			1	15	15		15					
	災害学	学		1	15	15		15					
	宇宙学	学		1	15	15		15					
卒業に必要な単位数・時間数			1	2以上	45以上								
基礎科学分野	哲学	学		1	15		15		15				
	倫理学	学	1		15		15						
	歴史学	学		1	15	15		15					
	心理学	学	2		30			30					
	社会言語学	学		1	15		15						15
	教育学	学		2	30	30		30					
	人間関係論			1	15	15							
	身体活動論※			1	30	30		30					
	保健体育※			1	15		15						15
	基礎英語※		1		30	30							
	医療英語コミュニケーション※		1		30		30						
	★医療英語※			1	30			30				30	
	★スペイン語※			1	30		30						30
	★中国語※			1	30	30						30	
卒業に必要な単位数・時間数			5	4以上	180以上								
生活・社会の成り立ち	社会学	学	1		15		15						
	家族社会学	学	1		15			15					
	法学（日本国憲法を含む）※			2	30		30						30
	政治と国際関係論			1	15	15		15					
	経済学	学	1		15		15						
	文化人類学	学		1	15		15						15
	ジェンダー論			1	15		15						15
	情報学※			2	30		30						30
	統計学	学	1		15			15					
	統計学演習		1		30				30				
卒業に必要な単位数・時間数			5	3以上	135以上								

授業科目		単位		時間数	1学年		2学年		3学年		4学年	
		必修	選択		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
看護学分野	基礎薬理学	1		15			15					
	臨床薬理学	1		15				15				
	臨床検査学	1		15				15				
	病態学概論	1		15		15						
	病態学各論Ⅰ (消化器・循環器)	1		15		15						
	病態学各論Ⅱ (呼吸器・腎・血液・神経・内分泌・代謝・がん)	2		30			30					
	生化学	1		15	15							
	栄養学	1		15		15						
	人体の構造と機能Ⅰ (総論・組織・筋骨格・体液・呼吸・循環)	2		30	30							
	人体の構造と機能Ⅱ (消化器・泌尿器・内分泌・生殖器・神経・感覚)	2		30		30						
	免疫学	1		15		15						
	微生物学	2		30		30						
	ク・ル・フ・・ア・フ・ローチ	1		15			15					
	社会福祉論	1		15	15							
	保健医療福祉システム論	2		30		30						
	疫学	2		30							30	
	卒業に必要な 単位数・時間数	22		330以上								
	看護学概論	1		15	15							
	実践基礎看護学概論Ⅰ (看護実践の基盤)	1		15	15							
	実践基礎看護学概論Ⅱ (精神看護)	1		15			15					
	実践基礎看護学概論Ⅲ (公衆衛生看護)	2		30			30					
	ヘルスアセスメント演習Ⅰ (基礎)	1		30		30						
	ヘルスアセスメント演習Ⅱ (展開)	1		30		30						
	看護技術論Ⅰ (生活環境の調整)	1		15	15							
	看護技術論Ⅱ (日常生活援助)	1		15		15						
	看護技術論Ⅲ (診断・検査時の援助)	1		15			15					
	看護技術演習Ⅰ (生活環境の調整)	1		30	30							
	看護技術演習Ⅱ (日常生活援助)	1		30		30						
	看護技術演習Ⅲ (診断・検査時の援助)	1		30			30					
	看護過程演習	1		30			30					
	生涯発達看護論	1		15	15							
	精神看護方法	2		30					30			
	地域精神看護方法	1		30					30			
	公衆衛生看護活動論	2		30					30			
	公衆衛生看護方法論	1		30					30			
	健康生活支援技術Ⅰ (個人・家族への看護実践)	1		15				15				
	健康生活支援技術Ⅱ (集団への看護実践)	1		30					30			
	行政看護管理論	1		30							30	
	地域健康危機管理論	2		30							30	
	看護倫理学	2		30							30	
	看護管理学	1		15							15	
	看護政策学	1		15							15	
	国際看護論	1		15							15	
	卒業に必要な 単位数・時間数	31		615以上								

授業科目			単位		時間数	1学年		2学年		3学年		4学年	
			必修	選択		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
看護学分野	発達段階に焦点をあてた看護実践	生涯発達看護学概論Ⅰ (周産期)	1		15		15						
		周産期実践看護学Ⅰ (妊娠・分娩期)	1		30				30				
		周産期実践看護学Ⅱ (産褥期・新生児期)	1		30				30				
		生涯発達看護学概論Ⅱ (小児期)	2		30		30						
		小児実践看護学Ⅰ (小児保健)	1		15				15				
		小児実践看護学Ⅱ (急性状況・看護技術)	1		30				30				
		小児実践看護学Ⅲ (慢性状況・ヘルスアセスメント)	1		30					30			
		生涯発達看護学概論Ⅲ(成人期)	1		15		15						
		成人実践看護学Ⅰ (機能障害別看護)	2		30			30					
		成人実践看護学Ⅱ (診療看護)	2		30				30				
		成人実践看護学Ⅲ (実践演習)	1		30				30				
		生涯発達看護学概論Ⅳ (老年期)	1		15		15						
		老年実践看護学Ⅰ (日常生活の支援)	1		15			15					
		老年実践看護学Ⅱ (看護の機能・方法)	1		30				30				
		老年実践看護学Ⅲ (看護実践方法)	1		30				30				
		生涯発達看護学概論Ⅴ (リプロダクティブヘルス)	1		15				15				
		助産学概論*		1	15						15		
		基礎助産学Ⅰ** (妊娠・分娩期)		1	15							15	
		基礎助産学Ⅱ** (産褥期・新生児期・乳児期)		1	15							15	
		実践助産学Ⅰ** (妊娠)		1	30							30	
		実践助産学Ⅱ** (分娩)		2	30							30	
		実践助産学Ⅲ** (産褥・新生児期)		2	30							30	
		実践助産学Ⅳ** (母子の健康支援)		2	60							60	
		実践助産学Ⅴ** (切れ目のない支援)		1	30							30	
		実践地域助産学**		1	15							15	
		助産管理学**		1	15							15	
		卒業に必要な 単位数・時間数	19		390以上								
	対象の理解実習		1		45	45							
	日常生活援助実習		3		135				135				
	周産期看護実習		2		90					90			
	小児期看護実習		2		90					90			
	急性期看護実習		2		90					90			
	慢性期看護実習		2		90					90			
	診療看護実習		1		45						45		
	老年期看護実習		1		45					45			
	在宅看護実習		2		90						90		
	精神保健看護実習		2		90						90		
	公衆衛生看護実習		4		180						180		
	助産学実習**			10	450								450
	卒業に必要な 単位数・時間数		22		990以上								

授業科目		単位		時間数	1学年		2学年		3学年		4学年	
		必修	選択		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
総合分野	看護基礎セミナー	1		30	30							
	文献講読セミナー	1		30			30					
	研究セミナー	1		15						15		
	看護総合セミナー	4		120							120	
	看護トピックス	1		30								30
	多職種連携論Ⅰ (医療職種)	1		15				15				
	多職種連携論Ⅱ (ヘルスケアチーム)	1		15							15	
	がん看護学		1	15				15				15
	へき地の生活と看護		1	30		30		30		30		30
	総合実習	3		135							135	
卒業に必要な 単位数・時間数		13	1以上	405以上								
卒業に必要な単位数・時間数		118	10以上	3,105 以上	助産師国家試験の受験資格を得ようとする場合151単位以上 3780時間以上							
		128単位以上										

注) 選択科目の中には同時開講の科目がある。また、4年次前学期の選択科目の中には助産師国家試験の受験資格を得るための必修科目と同時開講の科目がある。

【マークの見方】

★印は、3科目のうち1単位以上選択しなければならない科目

※印は、養護教諭二種免許状を申請する場合に必要な授業科目。詳細は下表1のとおり。

表2 養護教諭二種免許状の申請に必要な科目

教育職員免許法施行規則 第66条の6に規定されている科目	本学部の教育課程において対応する科目
日本国憲法 (2単位)	法学 (日本国憲法を含む) (選択・2単位)
体育 (2単位)	身体活動論 (選択・1単位)、 保健体育 (選択・1単位)
外国語コミュニケーション (2単位)	基礎英語 (必修・1単位)、 医療英語コミュニケーション (必修・1単位)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作 (2単位)	情報学 (選択・2単位)

*印は、助産師国家試験の受験資格を得ようとする者には必修となる科目

**印は、助産師国家試験の受験資格を得ようとする者だけを対象に開講されかつ必修となる科目